

▼市債(市で借りているお金)の現在高

平成29年3月31日現在

▶目的別では

一般会計	学校建設などに	54億4,192万円
	道路整備などに	54億 650万円
	消防・防災などに	10億9,170万円
	農業基盤整備などに	5億6,946万円
	衛生施設などに	7億7,636万円
	保育所建設などに	3億9,321万円
	その他	13億1,916万円
	臨時財政対策債	127億1,995万円
特別会計	病院事業に	235億2,582万円
	下水道事業に	39億8,243万円
	水道事業に	6億7,091万円

▶借入先別では

財務省から	395億7,962万円
銀行などから	100億3,184万円
地方公共団体金融機構から	36億5,078万円
旧郵政公社から	6億6,447万円
その他	19億7,071万円

市債の現在高	558億9,742万円
うち交付税算入見込額*	313億9,257万円 (56.2%)
差し引き(市の実質負担額)	245億 485万円 (43.8%)

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は245億485万円で、全体の43.8%となっています。

▶その内訳は

市債の種類と現在高(1)		左のうち交付税算入見込み額(2)	市の実質負担額(1)-(2)
一般会計	合併特例債	111億7,057万円	78億1,940万円
	普通債	35億1,547万円	23億8,665万円
	臨時財政対策債等	130億3,222万円	130億3,222万円
	小計	277億1,826万円	232億3,827万円
特別会計	病院事業債	235億2,582万円	62億5,621万円
	下水道事業債	39億8,243万円	18億9,809万円
	水道事業債	6億7,091万円	0円
	合計	558億9,742万円	313億9,257万円

※交付税算入見込額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるもので、国の理論計算に基づいて積算しています。

市の財産

平成29年3月31日現在

基金

土地

建物



165億6,431万円



2,188,443㎡



223,385㎡

一般会計の執行の様子

歳出

執行率83%	予算現額	352億8,535万円
	支出済額	292億6,202万円

(執行率%)		
民生費	(89)	95億9,804万円
		85億3,924万円
衛生費	(95)	62億6,590万円
		59億5,426万円
総務費	(87)	58億9,206万円
		51億1,027万円
教育費	(69)	31億5,035万円
		21億7,716万円
土木費	(63)	29億3,414万円
		18億5,742万円
公債費	(99)	28億9,973万円
		28億6,906万円
農林水産業費	(30)	19億 298万円
		5億6,838万円
消防費	(84)	16億7,696万円
		14億 615万円
商工費	(89)	3億9,722万円
		3億5,318万円
諸支出金	(66)	2億6,838万円
		1億7,747万円
その他	(83)	2億9,959万円
		2億4,943万円

用語の解説

民生費…児童・高齢者・障害者などの社会福祉にかかる経費
 衛生費…旭中央病院への負担金、健康増進、疾病予防、環境保全などにかかる経費
 総務費…庁舎管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
 教育費…学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費
 土木費…道路など各種公共施設の整備や維持管理にかかる経費
 公債費…事業を行うために国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費

市民が負担する税(平成29年度予算から)

平成29年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ286億1,000万円です。歳入のうち、市税は74億813万円(歳入の25.9%)を見込んでいます。

種 類		参 考		使い道は？
		1人当たり	1世帯当たり	
普通税	市民税	52,700円	136,600円	市が自由に使い道を決められる税金です 住みよいまちづくりのために活用します
	固定資産税	43,200円	112,200円	
	市たばこ税	8,200円	21,200円	
	その他	2,900円	7,500円	
目的税	都市計画税	3,700円	9,700円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します
	入湯税	100円	300円	観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します
合 計		110,800円	287,500円	

※その他は、軽自動車税・特別土地保有税

※都市計画税は、都市計画区域内(旭地域の一部)の土地や建物に課税されています。

※1人当たり・1世帯当たりの額は、平成29年4月1日現在の人口と世帯数で割り返したものです。

平成28年度の財政事情を公表します

市の家計簿

皆さんが納めた税金や、国・県からのお金がどのように使われているか、市の財政がどのように運営されているかを知ってもらうため、平成28年度の財政事情を公表します。

執行の様子については3月31日現在の状況です。市の会計は水道事業会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

問い合わせ先
財政課財政班

☎ 62・5316

人 □ 66,844人
(前年比▲571人)
世帯数 25,763世帯
(前年比+173世帯)
面積 130.45 k㎡
平成29年3月31日現在

歳入 収入率84%

予算現額 352億8,535万円
収入済額 296億7,945万円

93億2,819万円	(収入率%)
92億9,173万円	地方交付税 (99)
71億1,429万円	市税 (102)
72億5,387万円	国庫支出金 (83)
35億2,466万円	市債 (13)
29億1,690万円	諸収入 (97)
34億8,250万円	繰越金 (100)
4億6,300万円	県支出金 (39)
30億1,770万円	地方消費税交付金 (93)
29億3,241万円	使用料及び手数料 (95)
28億771万円	繰入金 (61)
28億771万円	分担金及び負担金 (84)
27億7,060万円	地方譲与税 (110)
10億8,220万円	その他 (119)
11億6,500万円	
10億8,714万円	
6億3,713万円	
6億461万円	
5億1,799万円	
3億1,624万円	
4億1,046万円	
3億4,301万円	
2億9,900万円	
3億2,989万円	
2億1,012万円	
2億5,074万円	

農林水産業費…農林漁業の振興にかかる経費
消費費…消防署などの整備や防災にかかる経費
商工費…商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致にかかる経費
諸支出金…他の支出科目に含まれない経費をまとめた項目
その他…議会の運営、就労支援、災害により被災した施設の復旧などにかかる経費

特別会計の執行の様子

区分	歳入	歳出
病院事業債管理会計	予算現額 27億5,400万円 収入済額 27億3,693万円	予算現額 27億5,400万円 支出済額 27億3,693万円
国民健康保険事業会計 (事業勘定)	予算現額 108億4,800万円 収入済額 98億6,083万円	予算現額 108億4,800万円 支出済額 98億20万円
国民健康保険事業会計 (施設勘定)	予算現額 9,200万円 収入済額 7,639万円	予算現額 9,200万円 支出済額 7,617万円
後期高齢者医療会計	予算現額 5億6,300万円 収入済額 5億5,636万円	予算現額 5億6,300万円 支出済額 4億7,251万円
介護保険事業会計	予算現額 48億1,300万円 収入済額 47億493万円	予算現額 48億1,300万円 支出済額 43億3万円
下水道事業会計	予算現額 5億6,800万円 収入済額 5億5,657万円	予算現額 5億6,800万円 支出済額 4億9,655万円
農業集落排水事業会計	予算現額 1億2,900万円 収入済額 8,165万円	予算現額 1億2,900万円 支出済額 5,131万円
水道事業会計	収益的 予算現額 15億5,773万円	予算現額 14億4,262万円
	決算見込額 16億2,036万円	決算見込額 13億8,607万円
	資本的 予算現額 6億613万円	予算現額 7億6,297万円
	決算見込額 3億9,498万円	決算見込額 4億6,893万円